

平成16年6月教育委員会定例会会議録

付議事項

議案第 3号 和歌山県地方産業教育審議会委員の改選（案）について

板橋県立学校課長から、産業教育振興法に基づき、条例で設置している審議会で、6月30日の任期満了に伴う改選であり、産業・経済関係者7名、教育関係者3名、行政関係者2名、勤労関係者1名の計13名、うち再任8名と新たに女性2名を含む新任5名に委員を委嘱したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第 4号 第5期きのくに教育協議会の委員委嘱及び開催（案）について

潰滝総務課長から、今年度のきのくに教育協議会は、「子どもたちの未来を切り拓く和歌山らしい『学び』を創るために」をテーマとして、子どもたちの「学び」に対する動機付けをどう高めていくのかについて年4回協議し、報告書を作成する予定で、委員には、学識経験者2名、文化人2名、学校教育関係者2名、社会教育関係者1名、NPO関係者4名、経済界関係者3名の計14名を委嘱したい旨の説明があった。委員からは、報告書を活用するために具体的な事柄を含めることや「学び」の中に、「教える」というプログラムを入れる必要があるのではないか等の意見やもう少し長期間にわたって検討した方がよいのではないかという質問があり、課長からは、この回数で出来るよう努力するとの説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第 5号 平成17年度和歌山県公立学校管理職候補者選考について（案）

山路小中学校課長から、公募による採用特別選考（民間人登用）を実施し、公立小学校長1名、公立中学校1名、県立高等学校長1名、県立高等学校教頭1名を募集することや、自己推薦による者からの選考を実施したい旨の説明があった。委員から民間人校長を登用している効用について質問があり、小中学校課長からい

ろいろな取組を行っており、新しい風が入ってきていると回答があり、県立学校課長からも2年目である今年が正念場で、校長の多くは中長期的な経営視点から危機感をもって仕事を行っているとの回答があり、委員から民間人登用に際して、教育委員会の支援体制を充実するようという意見があった。また、委員から自己推薦の場合の試験方法について質問があり、小中学校課長から様式等については、現在作成中であると回答があり、審議の結果、原案どおり決定した。

議案第 6号 平成16年度地域文化功労者文部科学大臣表彰候補者（案）について

前山文化遺産課長から民俗芸能保存活動により重要無形民俗文化財に指定され地域文化の再認識と文化の伝承・普及に大きく貢献した1団体と知事公室文化国際課から推薦された本県美術の振興に尽力のあった1名について推薦したい旨の説明があり、審議の結果、原案どおり決定した。

議案第 7号 平成16年度学校保健及び学校安全に関する文部科学大臣表彰候補者の推薦（案）について

山本健康体育課長から生徒指導上課題の多い学校で学校医として勤務し功績を挙げた1名と障害のある児童・生徒が在籍する学校で長期にわたり学校歯科医として功績を挙げた1名、及び地域ぐるみで子どもの安全確保を実施するとともに県交通安全子ども自転車大会等で優秀な成績を残している小学校1校を推薦したい旨の説明があり、審議の結果、原案どおり決定した。